



桜咲く季節、新しい年度が始まりました



2026年4月



わくわく・どきどきの新年度がスタートし、学校から帰ってきた子どもたちからは「新しいお友だちができたよ!」「クラブに入ってすごく楽しいねん!」といった期待に満ちた声もあれば、「中学になったら、一気に勉強難しくなった!」「新しいクラスで緊張する...!」と悩ましい声もあるなど様々ですが、今月は新年度で毎日忙しい子どもたちがリラックスできるよう企画した、春の取り組みを紹介したいと思います。



【お花見】

子どもたちと美しい桜を鑑賞することで、四季の移り変わりを一緒に共感する事のできる行事として毎年大切に行っており、今年も全事業所企画していましたが、残念ながら悪天候で泣く泣く中止となった事業所もありました。

ただ無事に取り組むことができた事業所の児童は皆一様に、「桜のはなびら小さいね、きれいだね」と嬉しそうに友達同士で喜んで話している様子が見られました。

また桜の木の下で食べるお弁当の味は格別の様で、その後の公園遊びも含めて、その日は終日外遊びを満喫することができました。



【天王寺動物園】

日頃から「可愛い動物を見に行きたい!」と希望する児童の声も多く、気候が暖かくなってきた時期を狙って、天王寺動物園への外出を企画しました。

当日は電車に乗って移動し、自分で初めて切符を購入する児童は、「このボタンでいいの?」と、心配そうに何度も指導員に確認しており、どきどきながら券売機のボタンを押して、無事に切符が出てくると、とても安堵した表情をしていました。

電車の中では意外と云っては失礼ですが、みんな静かにお利巧さんで過ごすことができており、窓から見える景色を食い入るように眺めている児童が多かったです。

天王寺動物園に到着したらグループ分かれて行動し、ソウヤライオンなどの迫力ある動物たちももちろん人気でしたが、どちらかと言えば、ペンギンやアルパカなどの可愛い動物たちの方に声援が集中していました。



みんなの様子

このように春休み中は、みんなが退屈しないように毎日盛りだくさんの内容で迎え入れ、新学期に向けて十分過ぎるほどのエネルギーを蓄えることができたと感じています。

桜の花びらと共に、みんなの笑顔も満開に咲き誇る4月の様子をお届けしました。